

令和7年度指定管理者モニタリング評価表

施設名		羽咋市立図書館	所在地		羽咋市鶴多町免田25番地	
指定管理者		有限会社 プロジェクトドゥ				
住所		羽咋市中央町フ162番地	選定方法		公募	
指定期間		令和4年4月1日 ～ 令和9年3月31日				
指定管理料		23,958千円(令和7年度決算額)				
評価担当課		生涯学習課				
年度重点目標		生涯学習の拠点として、昨年度から子育て支援の充実を図っている。 親子向けの体験イベントや子どもスペースの充実など子育て世帯に寄り添う取り組みを強化していく。				
評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
			中間	年間		
1	職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A	A	聞取り書類	人員配置計画書にて確認、名簿を受理社員4人、パート4人(うち司書3人)。
		事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A	A	聞取り書類	著作権講座・企画講座の研修に参加 安全管理研修2回、接遇研修への参加
		指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	—	—	聞取り	再委託無し (コスモアイル羽咋に準ずる)
2	施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A	A	書類	仕様書・事業計画書等にて確認
		整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	A	A	現地	現地確認、整理整頓されている
		法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A	A	書類	保守点検報告書等で確認 (コスモアイル羽咋に準ずる)
		保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	A	A	聞取り	報告書を受付、随時修繕を実施 (コスモアイル羽咋に準ずる)
		備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A	A	書類	台帳確認(図書についてはパソコン管理)
3	サービス向上への取組状況 (アンケート調査による意見及び対応は項目9fに)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	A	A	聞取り	随時更新を実施 SNSやホームページ及び広報はくい確認
		特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A	A	聞取り	事例なし
		利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A	A	書類	意見箱を確認
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A	A	聞取り	適正に対処している
4	防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A	A	聞取り	訓練 年2回実施(5月、12月) (コスモアイル羽咋に準ずる)
		リスクに応じた保険等に加しているか。	A	A	聞取り	総合賠償責任保険に加入している (コスモアイル羽咋に準ずる)

評価項目		評価する内容の詳細	評価		確認方法	備 考
			中間	年間		
5	個人情報保護の措置状況	個人情報適正に管理されているか。	A	A	聞き取り	利用者カードなど2年程度保存し、期間終了後はシュレッダーで廃棄
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A	A	聞き取り	月次報告書で確認している
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A	B	書類	収支状況の報告書で確認 令和7年▲2,028,349円 事業計画と比較すると主に人件費と福利厚生費の増加によるもの(最低賃金の改正によるパート代の増加分)。 パートの勤務時間の短縮や経費節減を行い予算を確保する。 本の購入3,500千円に対し3,391千円(要綱では本の購入費は3,300千円以上となっている)。 ▲2,028千円/23,994千円＝▲8.5%(赤字) 収支評価は、Bとする。(黒字から5%未満の赤字でA判定。5%～15%以内の赤字ならB、それ以上をCおよびD判定)
		料金等の収入が適正に得られているか。著しい増減がある場合は、その原因は何か。	-	-	-	コピー使用料以外の収入がない
7	施設利用状況	施設の利用が十分に行われているか。利用者数、施設稼働率等に著しい増減がある場合は、その原因は何か。	A	A	書類	利用状況報告書で確認 事業計画書 来館者計画50,000人に対し42,845人 利用者計画30,000人に対し19,742人 62,587人/80,000人＝78.23% 来館者・利用者とも計画より少ない。 実績数による3ヶ年平均対する評価は、103.02%でA評価となる。平年並みで推移している。 増やすための事業を行うなど積極的に活動しているが伸び悩んでいる。
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A	A	書類	毎月、報告書の提出がされている
9	アンケート調査意見及び対応	調査方法： 図書館利用者アンケート調査については、各テーブルに「ご意見シート」を配備している。 時期を決めて行っているほか、WEB上にも窓口を設置し、意見については真摯に対応している。 主な意見： 「ボードゲームなどいろいろな活動がありすばらしい。」「スタンプをもらうのがうれしい」「個室のような机があって勉強がすすむ」「こども図書館がよい」などの好意見が多い。 ・「BGMが気になる・うるさい」などの声もあったが、BGMがあったほうが集中できるとの声が増えた。 ・少しマナーの悪い人がいるので、注意喚起を促してほしい。→ マナーの周知を行う。 ・前の貸し出しレシートが残っていることがあります。改善方法を検討してほしい。→ 検討します。 ・コンセントの数を増やしてほしい。→ 窓側に増設を行いました。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・来館者数・利用者数は横ばい傾向である。 ・広報はくい図書館ページのQRコード掲載やSNS発信を頻繁に行っている。 ・たくさんのイベントを行っているので、ホームページなどを利用して周知して足を運んでもらう。 ・こども図書館(終日)が子育て世帯に好評である。 ・ボードゲームの貸し出しを行っており、好評を得ている。				
11	今後の管理方針	・コワーキングスペース機能の充実、学生だけではなく大人の勉強場所を充実させる。 ・図書館のスタンプラリーを継続し、市の家庭教育推進協議会と連携を深め、小学校や幼稚園、保育所に向けた企画を続けていく。学校図書館司書と連携し、事業を行う。 ・福袋やお楽しみパックといった図書館職員のおすすめ本などの企画を継続する。 ・LAKUNAはくいと異なった公立図書館としての独自企画に力を入れていく。				
総合評価		中間評価	年間評価		令和6年度	
		A	A		A	

【別紙1】指定管理者制度施設の利用者数及び収入額について

【注意点】

1. 各施設ごとに記入してください。
2. 差引増減数及び増減額が大きい場合は理由を記入してください。
3. 表が足りない場合は、表又はシートをコピーしてください。

【所管課】 生涯学習課

【施設名】 羽咋市立図書館

1. 利用者について

(単位:人)

	今年度 利用者数	前年度 利用者数	差引	増減率
上半期(4月～9月)	23,729	23,755	-26	-0.1%
下半期(10月～3月)	19,116	16,333	2,783	17.0%
計	42,845	40,088	2,757	6.9%
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)	利用者が下半期に増えたのは、昨年度コスモアイル羽咋の工事 休館による減小分が平年並みに戻ったため。			

2. 使用料又は利用料について

(単位:千円)

	今年度 使用料又は利用料	前年度 使用料又は利用料	差引	増減率
上半期(4月～9月)				
下半期(10月～3月)				
計				
差引増減数が大きい理由(増減率 ±10%以上の場合記入)				